

画像診断報告書

CT

患者ID:	XXXXX	氏名:	*****		
生年月日:		性別:	F	診療科:	内科
				外来	指示医:
モダリティ:	CT	検査部位:	CHEST_ABDOMEN	検査日付:	2016/03/11
				番号:	
臨床情報:	肝S4 16mm大の低吸収腫瘍、非持続性心室頻拍既往、発作性上室性頻拍、高血圧症、乳癌手術後（1999年）、尋常性乾癬、ステロイド紫斑、				
読影医:		承認医:			
レポートID:		オーダー日付:		承認日付:	

所見： 前回2014/8/28CTと比較して、
 前回見られた、肝実質のびまん低吸収変化は、今回改善しています。
 肝S4に3cmの淡い低吸収域が見られます。前回からの経過中出现した可能性を考えます。
 その他肝内に特に占拠性病変は見られません。
 胆嚢、胆管に特に異常所見は見られません。
 脾に特に異常所見は見られません。
 両腎嚢胞が見られます。
 明らかなリンパ節腫脹は見られません。
 腹水は見られません。
 両側肺野に目立った異常陰影は指摘できません。
 胸水貯留は認められません。

診断： 前回見られたヘモジデロシスの所見は改善しています。
 今回、肝S4に低吸収腫瘍の出現を考えます。造影CT精査が必要と思われます。

コメント：

